

まちづくり通信簿(市民アンケート)の結果について

1 調査の概要

(1) 調査の目的

関市民のまちづくりへの意識等を把握し、政策への反映に生かすことを目的として実施。

(2) 調査項目

- ①回答者の属性について
- ②関市への居留意向について
- ③市の主な施策の満足度について
- ④協働のまちづくりについて
- ⑤幸福感について

(3) 調査方法

- ①調査対象者 :平成 25 年 1 月現在、関市に居住している 18 歳以上の市民 3,000 人
- ②抽出法 : 年齢、性、地区を考慮し、住民基本台帳から対象者を無作為抽出
- ③調査期間 : 平成 25 年 1 月 15 日～1 月 31 日
- ④調査方法 : 調査票による本人記入方式 郵送配布・郵送調査方法

(4) 回収結果

	配布数	有効回収数	回収率	前 回 比
今回(H25年1月15日実施)	3,000	1,234	41.1%	3.6%増
前回(H23年8月1日実施)	3,000	1,126	37.5%	

2 調査の結果

(1) 市の主な施策の「重要度」「満足度」について

前回の調査と比較して市民満足度が上昇した分野

分野	指標項目	実績値	実績値	前年比増減
		平成23年	平成24年	
協働	市民と行政の協働のまちづくりが進んでいる	64.00%	77.10%	13.10%
協働	市民の意見が市政に十分に反映されている	56.30%	68.20%	11.90%
行財政改革	税金が無駄なく有効に使われている	52.00%	63.90%	11.90%
行財政改革	市職員の行政サービスが向上している	64.00%	70.30%	6.30%
都市間交流・広域行政	近隣市町村と協力・連携ができています	69.30%	74.90%	5.60%

前回の調査と比較して市民満足度が下降した分野

分野	指標項目	実績値	実績値	前年比増減
		平成23年	平成24年	
観光	まちの資源を生かした、魅力的な観光地となっている	52.70%	50.50%	-2.20%
下水道	下水道などが整備され、清潔なまちになっている	92.90%	90.60%	-2.30%
公共交通	鉄道やバスなどの市内の公共交通機関が使いやすい	43.40%	40.60%	-2.80%
水道	安くておいしい水が、市民に安定的に供給されている	89.60%	84.90%	-4.70%
畜場・墓地	畜場・墓地は十分な整備がされている	89.90%	84.20%	-5.70%

アンケート全体における 前年比較 平均2.1%上昇

(2) 関市の「まちづくり」全体をみた場合の総合評価

平成24年度「とても満足」「まあ満足」 = 44.8% 「とても不満」「やや不満」 = 25.3%

平成23年度「とても満足」「まあ満足」 = 41.4% 「とても不満」「やや不満」 = 30.4%

(3) 協働のまちづくりについて

平成24年度「地域活動に参加している」 = 44.4% 「今後参加したい」 = 22.9%

平成23年度「地域活動に参加している」 = 42.2% 「今後参加したい」 = 22.9%

(4) これからのまちづくりのあり方

平成24年度「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」 = 68.14%

平成23年度「市民と行政が、協力してまちづくりを進めていくべき」 = 62.60%

(5) 市民と行政が協働してまちづくりを行ううえで、必要だと思うこと

平成24年度「市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」 = 40.0%

平成23年度「市民と行政との交流や意見交換する機会をつくること」 = 42.3%

(6) 幸福度について(国が実施する「国民生活選好度調査」との比較)

「とても幸せ」を10点 「とても不幸せ」を0点とすると

平成24年度 5.79%

平成23年度 6.41%(平成23年度 国民生活選好度調査)

3 アンケートの結果の活用方法

・アンケートの結果についての考察は、行政評価において参考にし、総合計画実施計画(平成26年度～平成28年度)の具体的な取組の検討をする。

・前回の数値を下回った分野や市民が重要と感じている分野については、政策立案において工夫する。

・「結果報告書」はホームページ、企画政策課、市庁舎案内、西部支所、各地域事務所、図書館で公表します。